

令和6年第2回定例会 一般質問内容一覧

日 時 令和6年6月6日（木曜日）午前9時30分～

場 所 新宮町役場 3階 議事堂

質問順	氏 名	質問事項	具体的質問内容	答弁者
1 番	横大路 政之 議員	1) 新宮町立図書館のサービスの拡充を	公立図書館は国立国会図書館をはじめ、都道府県立図書館や規模の違いこそあるが、自治体ごとに設置されており様々な取組が行われている。 新宮町立図書館でも、「おはなし会」など様々な取組が行われているが、その中心はやはり蔵書の閲覧や貸出等の基本サービスとなっているのではないかなと思う。 そこで住民が図書館との関わりを深め、利用促進を図るために「レファレンスサービス」を拡充すべきと考えるが、教育長の見解を伺う。 1 公立図書館にとってのレファレンスサービスとはどのようなものと解釈されているか、その定義と役割について見解を伺う。 2 新宮町立図書館が住民の「知りたい」への対応力の向上のために、レファレンスサービスの充実を図り、情報提供力の強化をすべきと考えるが、見解を伺う。	教育長
2 番	大牟田 直人 議員	1) 未就学児におけるいじめの未然防止、早期発見、早期対応の取組を	近年、いじめは深刻化しており、文部科学省の調査によると、令和4年度の小学生から高校生までの学年別いじめ認知件数は令和3年度に比べ、ほぼ全学年で増加している。また、10年前の平成24年度同調査では中学1年生がピークだったが、令和4年度は小学2年生、小学3年生、小学1年生の順でトップ3を占めるなど、いじめの低年齢化は顕著である。 こうした状況を踏まえると、未就学児にもいじめは起こり得ると感じる。いじめは被害児童の将来に重大な影響を与えかねないため、幼稚園や保育園、認定こども園での早期発見、早期対応が重要であると同時に、加害児童や保護者へのケアも不可欠であると考ええる。 そこで次の4点を伺う。 1 幼稚園や保育園、認定こども園におけるいじめ等の実態は。 2 幼稚園や保育園、認定こども園の教職員を対象としたいじめ等への対応の研修、また教職員や保護者、園児を対象とした子どもの人権に関する研修など、どのような取組を実施しているのか。 3 新宮町いじめ防止対策推進条例や関連する規則・方針における幼稚園や保育園、認定こども園に対する考え方は。 4 いじめ防止の意識向上や具体的な取組推進、責任の明確化、継続的な改善、関係機関との連携など明確にするため、小中学校同様、幼稚園や保育園、認定こども園でのいじめ防止基本方針の作成を推進し、いじめ等の早期発見、早期対応への取組ができないか。	町 長 教育長
3 番	江口 正明 議員	1) 防災リーダー育成による自主防災組織の充実を	近年、全国的に自然災害が頻発している中、災害による被害を最小限に抑えるには、地域ぐるみで防災体制を確立していくことが重要である。その中心的な役割を担うのが地域の自主防災組織であるが、そのリーダーは、災害対応の経験や知識を有した者が望ましいと考える。 自主防災組織の更なる充実や被災時の適切な対応に向け、町内在住の防災士有資格者はもとより、地域の消防職員・消防団員、警察官、自衛官などの退職者の人材発掘や養成・活用について、現状や見解を次のとおり伺う。 1 令和4年9月議会一般質問にあった防災士資格の取得推進などに係る答弁について、進捗状況を伺う。 2 本年5月19日、上府区自主防災会では防災講話を聴講し、地域の防災力を高めるためには自主防災組織による実践的な訓練が必要であると痛感した。 区の役員が中心となりがちな現行の組織図や役割分担に、地域の防災士や消防・警察などの退職者を積極的に登用することは、防災訓練の更なる実効性を高めることから、行政としても人材発掘や養成・活用に積極的に関与する必要があると思うが、見解を伺う。 3 徳島県美馬市では現在市職員の8割以上が防災士の資格を有しており、職員が地域の防災リーダー的な役割を果たすことが期待される。 本町においても、職員個人のスキルアップを通じて全員が協力して万一の際に対応できる態勢の検討が必要だと思うが、見解を伺う。	町長
		2) 地域コミュニティ活性化へのきっかけづくりを	本年3月議会の町長施政方針で、地域におけるコミュニティ活動の担い手不足やコロナ禍においてコミュニティ活動の停滞、つながりの希薄化から、地域コミュニティ組織のより良いあり方について検討が必要だとの認識が示された。 根本的には町民一人ひとりの意識づけによるものであろうが、そのきっかけづくりとして行政と地域団体の連携が重要になると思う。 他自治体の事例を参考に、本町の現状や見解について次のとおり伺う。 1 自治会への未加入世帯増加とともに、区・組合、防災・防犯及び福祉など地域活動の担い手不足により、地域コミュニティが成り立ちにくい実態が散見されるが、現状と課題について伺う。 2 福岡市では、地域活動の実績に応じてポイントを付与し特典が得られる実証実験を始めたが、本町でも実施の可能性について検討できないか、見解を伺う。 3 第6次総合計画に掲げる7つの基本目標達成には、地域における活発なコミュニティ活動を前提としていることから、早期にこの課題解決に向け対応する必要があると思うが、見解を伺う。	

※役場、シーオーレ新宮、そびあしんぐうにおいて、議会中継を行っています。ぜひ一度ご覧ください。

※お手元のパソコン及びスマートフォンから新宮町議会にアクセスしてください。議会中継・録画配信を行っています。ぜひご覧ください。

※傍聴の受付は、役場1階総合案内で、当日午前9時から行います。詳しくは、役場議会事務局 TEL 963-1737（直通）までお問い合わせください。